



〈七月ミニゼミ〉

「ダメな子なんて一人もない」

元宇治少年院院長 小澤直樹先生

七月十八日（木）午後七時～八時四十五分中央公民館ホールにて開催しました。

【概要】

少年院の使命は命を守ること、はじめは犯罪であることをわからせることである。そのためには入所者と職員の信頼関係の構築が何より大切。

少年たちの状況を把握し「共感」を持つことで心を開いてくれる。心に余裕の無い時は共感は生まれない。学校教育でも同じ。

入所後一週間かけて自分のことを考えさせる。父母、先生にしてもらったこと、心配や迷惑をかけたことなど。ここまで育てるのにかかった費用についても気づかせる。気付いたことを生活の中で行動化させる。一人ひとりの子どもを抱えている問題、発達の妨げになっていることを



きちんと見てゆく視点を持ち、何が人間的な成長にとって必要か具体的に考えよう。

「自分は常に誰かから愛されている、見守られている」「お前を信じて待っている」という言葉と実感が少年を立ち直らせてゆく。

※今回の企画は

五月の展示で取り上げた「子どもの問題」の関連ミニゼミとして

てまた、七月は

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の関連事業として実施しました。



九月ミニゼミ

本と人との出会い

大人の朗読会

時：九月二十日（金）

十八時三十分から

ところ：森家の和の文化室
会費：五百円（軽食付き）

第二回街なか保健室を実施

献血ご協力

ありがとうございました。



献血受付者数：五十九名

献血者数：四十三名

お子様連れのおかあさんやとうさんの献血の間に、図書館くらぶ員による絵本の読み聞かせもしました。糖尿病予防対策の料理レシピの紹介と配布もしました。暑い中ご苦労様でした。

市健康福祉部のご協力を頂きました。

山口・川上・坂下
各公民館図書室の
8月展示の様子

「再生エネルギー」
：山口公民館図書室



「蛭川」
：川上公民館図書室

「子どもの問題」
：坂下公民館図書室



図書館司書さんへのインタビュー

可知あゆみさん

No. 3

☆好きな本のジャンル：
実用書

ファンタジーなど

☆お勧めの一冊：

「柳宗元詩集」学生時代から愛読しています。

☆これからの図書館でしたいこと

カウンターをパーフェクトにしたい。利用者さんに安心して質問していただけるようになりたいです。

☆理想とする図書館像

利用者さんが安心して利用できる図書館。安心・安全は今でももちろん配慮されているが高齢者、子どもにも配慮されたより良い図書館



初めての
付知公民館図書室での
「図書館祭り」



9月は防災月間

中央図書館の9月の展示です。
「自分の命は、自分で守る」「防災家族会議」どっさどっさご覧ください。



10月ミニゼミのお知らせ
「中津川・四ツ目川災害から
学んでみよう！」

日時 一〇月一〇日(木)
午後6時半～
講師 尾嶋 酒井区長さん

場所 中央公民館 4の2教室

くらぶ会員募集中!

会長 桑澤宏康 TEL 0573 (66) 0249